キャラクター名: アンリーネ・ブラウム

プレイヤー名:

種族	メリア	種族特徴	繁茂する生命		
生まれ	射手	性別	女性	年齢	32
冒険者Lv	5	経歴	特定の異種族を好んでいる（いた）		
経験点	330		子供の頃に家出したことがある		
			大きな失敗をしたことがある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	10	器用度	2	2		14 + 2	2
		敏捷度	2	1		13	2
体	7	筋力	4			11	1
		生命力	11	1		19	3
心	12	知力	6			18	3
		精神力	6	2		20	3

技能	Lv.	技能	Lv.
シューター	5		
マギテック	4		
エンハンサー	1		
アルケミスト	1		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	5	7	7	6

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		7		3
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能			合計値	0	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
テンペスト 射程30m,装填数6	2H	10		2d+ 8	11	8											
				2d+													
				2d+													

一般装備品 (消耗チェック)

冒険者セット	○□□○□□
着替えセット	○□□○□□
保存食（1週間分）	○□□○□□
弾丸（12発）x4	○□□○□□
銀の弾丸x5	○□□○□□
活性弾（12発）	○□□○□□

3点魔晶石x3	○□□○□□
マテリアルカード（緑A）x5	○□□○□□
マテリアルカード（緑A）	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 3285 G

預金・借金 G

戦闘特技

ターゲッティング	1-280p		p
武器習熟A/ガン	1-281p		p
MP軽減/マギテック	1-283p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○
妖精語	○	

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	13 m	39 m

回避	防護点
2d+ 0	3

HP
34

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 8	2d+ 8

MP
32

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	4	7			

練技/呪歌/騎芸/賦術

キャッツアイ	
パラライズミスト	

名誉アイテム	点数
専用武器（テンペスト）	50

名誉点 所持 78 /合計 128

装備品	説明
頭	
耳 マギスフィア（小）	耳飾り風
顔	
首 マギスフィア（小）	首飾り風
背中 マギスフィア（中）	
右手 器用の腕輪	
腰 バレットポーチ	
足 バレットポーチ	
その他 アルケミーキット	

装備品	説明
左手	

その他メモ

冒険理由：友達に勧められて
簡易キャラメモ：緑の髪に赤みがかった瞳、そして頭の上に「ハイビスカス」っぽい花が一輪咲いていて、両手首から「アカバナルリハコベ」っぽい花が一輪ずつ咲いている。陽気な性格で、感情がすぐ花にあらわれる。

大惨事表、冒険理由からの簡易設定：アンリーネが生まれたのはとある街から離れた屋敷の庭。そこの主人が娘のために種を見つけ、育ててくれたらしい。その娘の名前は「メイ」と言って、生まれて間もないアンリーネを凄く可愛がってくれて、アンリーネが10才（メイは15才）の頃には親友と言っても差し支えないほどに仲良くなっていた。一応、メイドとして働いていたが、大体トチるので2年でメイドはやめさせられた。

ある日、メイの許嫁として良家の坊ちゃんが訪れた。いや、この人は数年前からこの屋敷に訪れていたのだが、今回は勝手が違う。アンリーネがいたのだ。その坊ちゃんはアンリーネに一目ぼれをしてしまった。また、アンリーネもその坊ちゃんに一目ぼれしてしまったのだ。それ

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟